

医薬品区分	一般用医薬品
薬効分類	鼻炎用点鼻薬
製品名	ナザールαAR0.1%C NAZALαAR0.1%C<FOR RHINITIS FROM SEASONAL ALLERGIES>
製品の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●ベクロメタゾンプロピオン酸エステル働きにより鼻腔内のうっ血や炎症を抑え、鼻の通りをよくします。 ●一定量の薬液が噴霧できるスプレーです。一度スプレーした液は、容器内に逆流しませんので衛生的です。 ●とても清涼感のある点鼻薬です。
効能・効果	花粉による季節性アレルギーの次のような症状の緩和：鼻づまり，鼻みず（鼻汁過多），くしゃみ
用法・用量	<p>通常、次の量を左右の鼻腔内に噴霧してください。</p> <p>[年齢：1回使用量：1日使用回数] 成人（18歳以上）：左右の鼻腔内にそれぞれ1噴霧ずつ：2回（朝・夕） 18歳未満：使用しないでください</p> <p>1日最大4回（8噴霧）まで使用してもかまいませんが、使用間隔は3時間以上おいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●症状が改善すれば使用回数を減らしてください。症状が再び悪化した場合は、使用回数を増やしてもかまいません。 ●1年間に3ヵ月を超えて使用しないでください。
用法・用量関連注意	<p>(1)本剤は、ベクロメタゾンプロピオン酸エステル（ステロイド）を配合していますので、過量に使用したり、間違った使用方法で使用すると、副作用が起りやすくなる場合がありますので、定められた用法・用量を厳守してください。</p> <p>(2)点鼻用にのみ使用してください</p> <p>(3)使用時に味がした場合には、口をゆすいでください。</p>
成分分量	<p>100g 中</p> <p>ベクロメタゾンプロピオン酸エステル：0.1g</p>
使用上の注意	<p>■してはいけないこと （守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなります）</p> <p>1. 次の人は使用しないでください</p> <p>(1)次の診断を受けた人。 全身の真菌症、結核性疾患、高血圧、糖尿病、反復性鼻出血、ぜんそく、緑内障、感染症</p> <p>(2)鼻孔が化膿（毛根の感染によって、膿（うみ）がたまり、痛みやはれを伴う）している人。</p> <p>(3)本剤又はベクロメタゾンプロピオン酸エステル製剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人</p> <p>(4)18歳未満の人</p> <p>(5)妊婦又は妊娠していると思われる人。</p> <p>(6)ステロイド点鼻薬を過去1年間のうち3ヵ月以上使用した人。</p> <p>2. 本剤は、他のステロイド点鼻薬の使用期間も合わせて、1年間に3ヵ月を超えて使用しないでください（3ヵ月を超えた使用が必要な場合には、他の疾患の可能性がありますので耳鼻咽喉科専門医にご相談ください）</p> <p>3. 本剤の使用後は、ステロイド点鼻薬を使用しないでください。ただし、医師から処方された場合は、その指示に従ってください</p> <p>■相談すること</p> <p>1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください</p> <p>(1)医師の治療を受けている人。</p> <p>(2)減感作療法等、アレルギーの治療を受けている人</p> <p>(3)頭、額や頬などに痛みがあり、黄色や緑色などの鼻汁のある人（感染性副鼻腔炎）</p> <p>(4)授乳中の人</p> <p>(5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人</p> <p>(6)季節性アレルギーによる症状か他の原因による症状かはっきりしない人</p> <p>(7)高齢者</p> <p>(8)肥厚性鼻炎*1や鼻たけ（鼻ポリープ）*2の人。 *1：鼻のまわりが重苦しく、少量の粘液性又は黄色や緑色の鼻汁がでる。 *2：鼻づまり、鼻声、鼻の奥の異物感などがある。</p> <p>(9)長期又は大量の全身性ステロイド療法を受けている人。</p> <p>2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください</p> <p><関係部位：症状></p> <p>鼻：鼻出血、鼻の中のかさぶた、刺激感、かゆみ、乾燥感、不快感、くしゃみの発作、嗅覚異常、化膿症状（毛根の感染によって、膿（うみ）がたまり、痛みやはれを伴う）</p>

	<p>のど：刺激感、異物感、化膿症状（感染によって、のどの奥に白っぽい膿（うみ）がたまり、痛みやはれを伴う） 皮膚：発疹・発赤、かゆみ、はれ 精神神経系：頭痛、めまい 消化器：吐き気・嘔吐、下痢、食欲不振 その他：ぜんそくの発現、目の痛み、目のかすみ、動悸、血圧上昇</p> <p>まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。 <症状の名称：症状> ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。</p> <p>3. 使用後、頭、額や頬などに痛みがでたり、鼻汁が黄色や緑色などを呈し、通常と異なる症状があらわれた場合は直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください（他の疾患が併発していることがあります。） 4. 1週間位（1日最大4回（8噴霧まで））使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください</p>
添加物	セルロース、カルメロース Na、プロピレングリコール、グリセリン、ポリソルベート 80、ベンザルコニウム塩化物、クエン酸、香料（アルコール、1-メントールを含む）
保管及び取扱い上の注意	<p>(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください (2)小児の手の届かない所に保管してください (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。） (4)他の人と共用しないでください (5)使用期限をすぎた製品は、使用しないでください。また使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。</p>
その他	<p><使用方法></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鼻孔が化膿している人は、使用できません。 2. 使う前にやさしく鼻をかんでください。あまりきつくかまないでください。 3. 容器を軽く振ってから、キャップをはずし、図のように容器をもってください。（使い始めは薬液が霧状に出るまで、数回空押ししてください） 4. ノズルの先を軽く鼻腔に入れ、1回に1度ずつ薬液を噴霧してください。もう一方の鼻腔でも同じ操作を繰り返してください。 5. ご使用後は、容器を清潔に保つため、鼻に接する部分を拭いてからキャップをしてください。 <p><使用にあたっての注意></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ご使用前には鼻をかみ、鼻腔のとおりをよくしておいてください 2. 使用前に容器を軽く振ってからキャップをはずしてください 3. 容器を横にして使用しますと、薬液が霧状になりませんので、必ず垂直にしてお使いください 4. 容器の先が鼻汁などに触れると、薬液が汚染されることがありますので注意してください 5. ノズルが鼻中隔に向かないよう、鼻腔内にまっすぐ入れて噴霧してください。特に右利きの方では、右の鼻中隔に、左利きの方は左の鼻中隔に向きやすいため注意してください。※鼻中隔：鼻の穴の中にある鼻腔を左右に仕切る隔壁 6. ご使用後はノズル付近をティッシュペーパーなどでふいて、清潔に保ってください。 7. ノズルの先端を針などで突くのは、折れた時大変危険ですので絶対におやめください。
製造販売会社	佐藤製薬株式会社 東京都港区元赤坂1丁目5番27号
リスク区分	指定第二类医薬品
多言語製品情報に関する免責事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品は、日本国内での販売と使用を目的に、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づいて承認された医薬品です。 ・多言語製品情報は、その製品の日本添付文書を翻訳したもので、あくまでも参考情報として提供されるものです。その記載内容およびその製品自体が日本国以外の法規に適合することを保証しません。 ・多言語製品情報は提供者（または当社）によるが翻訳であり、今後予告なしに変更、および変更される可能性があります。 ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題についてプロバイダ（または当社）は、一切の責任を負いません。